

地域課題を 解決するための 地理空間 オープンデータを 用いたハッカソン



参加
無料

「地域の課題解決や魅力向上のためのアイデアを参加者の集合知によって導きだし、地理空間オープンデータを活用してアイデアを具現化することで未来社会をデザインし、今後生じる様々な課題に創造的に立ち向かうこと」を目的とし、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科で教育・研究を行っているシステム思考、デザイン思考に加え、株式会社フューチャーセッションズの推進するフューチャーセッションの枠組みと、国際大学グローバル・コミュニケーション・センターのリードするオープンデータ研究をベースに、アイデアソン、ハッカソン、マーケソンでの革新的なサービス創出のための仕組みやプロセス、手法を構築します。

2014.12.20 SAT 21 SUN



ハッカソン 9:00 ▶ 19:00

カタリスト BA

HACKATHON

東京都世田谷区玉川 2-21-1 二子玉川ライズ・オフィス棟 8 階

東急大井町線・田園都市線二子玉川駅下車

<http://catalyst-ba.com/access.html>

10月27日実施
アイデアソン



IDEATHON

チームごとに街の課題を解決するアイデアをチームごとに出し合う参加型のイベントです。「出掛けたくなる、みんなで健康になる街」「地域資源の戦略的活用ができる街」をテーマに、アイデアを考えました。

ハッカソン



HACKATHON

地域の在住、在勤者や NPO 関係者をはじめとした一般市民と IT エンジニア、デザイナー等が協力して、アイデアソンで生み出されたアイデアに沿ってアプリケーションやサービスを開発するイベントです。

2月開催予定
マーケソン



MARKETHON

マーケティングとマラソンを合わせた本プロジェクトオリジナルの造語です。ハッカソンで生み出されたアプリケーションの実用化に向けたマーケティングを行い、実際の利用につなげるイベントを開催する予定です。

参加方法：要事前申込。定員 60 名。プロジェクト公式サイトより専用申込受付サイトにアクセスしてください。(11月14日～12月10日)
<http://www.gfuturedesign.org/> 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。当選された方には事務局よりメールでご連絡を差し上げます。
お問合わせ：045-564-2518 (慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 神武直彦研究室)
info@gfuturedesign.org (プロジェクト事務局)